

第4回 理事会

日 時：令和3年8月2日(月)14:00~17:20

場 所：Web会議

出席者：長田会長(議長), 伊藤副会長, 清水副会長,
末永常務理事, 秋山, 池見, 稲垣, 太田, 大谷,
大沼, 小俣, 北田, 佐々木, 竹村, 富岡, 西山,
長谷川(淳), 長谷川(信), 林, 升元, 三好,
和田各理事
野村, 斎藤各監事
欠席者：奥村, 徳永, 舟山 各理事
(理事25名中22名出席(過半数)により理事会は成立)

陪席者：熊谷(事務局)

議事内容：

1. 前回議事録の確認

- ・令和3年6月18日開催の第3回理事会の議事録案について承認した。

2. 審議事項

1)会員状況の確認

- ・事務局長から8月2日時点の会員状況について説明があり、19名の正会員、4名の学生会員の入会を承認した。
- ・正会員1,839名、学生会員45名、名誉会員56名となり、総数は1,940名であることを確認した。

2)委員の新任について

- ・総務委員会より1名、社会貢献と魅力発信に関する特別委員会より1名の新任の委員について承認した。

3)日本応用地質学会表彰について

- ・常務理事より、標記の説明がなされた。審議の結果、総務委員会により選考された2件(竹村公太郎氏、阿蘇火山博物館)について表彰することを承認した。
- ・表彰会場(長崎ブリックホール)が使用できない場合、または表彰対象者が会場に出席できない場合の代替方法について、第1回の時と同様、表彰対象者の居住地支部および会長・副会長で対応する方針が確認された。
- ・第1回および今回の表彰対象者は執筆家(作家)と団体となっているが、規程に定めるように個人も対象となるため、次回表彰では個人の対象者も選考対象として広く募集することとなった。

4)日本ジオパーク学術支援連合の設立に係る確認事項

- ・担当副会長より、標記の説明がなされた。審議の結果、学会としての対応方針ならびに委嘱状の発行について承認した。
- ・令和3年度研究発表会への日本ジオパーク学術支援連合の後援依頼については、速やかに手続きを行うこととなった。

5)学会BCP(Business Continuity Plan)に対応したデー

タ管理について

- ・担当理事より、標記の説明がなされた。審議の結果、会員情報・会計情報といった学会における重要情報に関して、オフサイトバックアップを進めていくことについて承認した。
- ・学会における重要情報のうち、会員情報は個人情報取扱規程に持ち出しが厳しく制限されている現況を鑑み、現規程に即したバックアップの方策、または個人情報取扱規程の改定について検討を行うこととなった。

6)令和3年度研究発表会の準備状況について

- ・担当理事より、標記の説明がなされた。審議の結果、企業展示を中止すること、意見交換会、アース・サロンは会場となる長崎ブリックホールへの通知期限までに判断することを確認した。また、現地見学会はハイブリッド開催の場合のみ実施することとし、詳細は9月に開催予定の理事会において決定することとなった。
- ・現状では、口頭発表はハイブリッドを基本とし、オンラインのみの開催に切り替え可能としておく必要があること、県外から多くの参加者が見込まれることから、長崎県または長崎市への確認を早急に行つた方が良いこと等のコメントがあった。また、共催である九州応用地質学会の所属の方の事前申し込みは本部で受け付けること、当日は九州応用地質学会で対応することが確認された。

3. 本部からの報告事項

1)収支状況について

- ・事務局長より、令和3年度6月の本部収支予算について説明がなされた。

2)令和3年度定時社員総会の報告

- ・常務理事より、標記の説明があった。令和3年度定時社員総会が無事終了したことが確認された。

3)令和4年度研究発表会(関西支部)の準備状況

- ・担当理事より、標記の説明があった。会場となる関西大学百周年記念会館は、会場費が無料であり、提案の日程で予約を行うことを確認した。会場へのアクセスおよび会議室の使用イメージが共有された。

4)全国ダムカード展inふじおかへの対応報告について

- ・担当理事より、標記の説明があり、イベントとして大変盛況での報告があった。ダム地質カードカレンダーについては残部があり、各支部に一定数配布し、会員からも希望があれば配布すること、さらに残部があれば10月の研究発表会の場で配布することが紹介された。また、水資源機構の発行する「水とともに夏号」でダム地質カードが取り上げられたことが紹介された。

5)防災学術連携体「熱海市土砂災害に関する緊急連絡会」への応募について

- ・担当理事より、標記の説明があった。8月6日に発表予定であることが紹介された。
- ・地盤工学会、土木学会など、今回調査に携わった学会からは提言等出されておらず、学会としてメッセージを発表する状況がないことが確認された。

6)IAEG Webinar登録について

- ・担当理事より、標記の説明があった。現在、徳永理事の講演をIAEG Webinarに掲載する準備を進めており、著作権の問題がある可能性のある部分を削除し、KSEG(韓国応用地質学会)の了解を経て、登録が行われるとのことであった。今回の講演について、学会として協力していることを明示できないか確認することとなった。
- ・IAEG Webinarのようなコンテンツは若手科学・技術者に有用であり、学会ホームページからもリンクを貼った方が良いこと、今回のような取り組みを参考に、日本語の講演もWebinarで掲載することができないか検討した方が良いこと等の意見が出された。
- ・国際委員会では、若手技術者向けに、シニア技術者の海外展開ノウハウに関するセミナーを検討していることが紹介された。

7)文部科学大臣表彰への推薦について

- ・常務理事より、標記の説明があり、7月19日に書類提出したことが報告された。

8)令和3年度シンポジウムの報告

- ・担当理事より、標記の説明がなされた。ログを確認すると、192名の参加者について、平均200分以上の接続(視聴)時間があったこと、Zoomを用いたパネルディスカッションの進め方には課題があることが報告された。

9)応用地質技術入門講座の開催案内

- ・担当副会長より、標記の説明がなされた。定員30名のところ、42名の参加があり、盛況であったこと、2日目となる8月7日には演習として、Zoomのブレイクアウトルームを使った講習を試行する予定であることが紹介された。
- ・今回の講座への参加を通じて多数の新入会員が得られたことから、キャンペーン的に会員を勧誘するイベントを行うことも一つの方策であるとの意見が出された。

10)令和2年度フォトコンテストの報告

- ・担当理事より、標記の説明がなされた。今回受賞した作品については、学会誌の表紙への掲載を行っていくとともに、学会ホームページのコンテンツとして利用できないか、検討していくこととなった。

11)キャリアデザインセミナーについて

- ・担当理事より、標記の説明があった。第1回セミナーには49名の参加者があり、このうち20名の回答者によるアンケートの結果が報告された。第2回セミナーは8月19日に予定されており、希望者は参加登録を行って頂きたいとのことであった。

12)新型コロナウイルス感染症対応について

- ・常務理事より、標記の説明があった。8月31日まで期間が延長された緊急事態宣言等を受けた対応が報告された。

13)理学・工学学協会連絡協議会への出席報告

- ・担当副会長より、標記の説明があった。会議の概要が報告された。
- ・1年に1回もしくは2回実施されるとのことから、次回会合では、会議メモを作成し、報告するよう対応が要請された。

14)岐阜県御嵩町からの専門家の照会について

- ・常務理事より、標記の説明があり、中部支部の小嶋智会員を推薦したことが報告された。

15)他学協会からの依頼

- ・常務理事より、公益社団法人地盤工学会から、令和3年度地盤工学会賞候補推薦依頼があったことが報告された。
- ・常務理事より、令和3年度研究発表会への日本ジオパーク学術支援連合の後援依頼に関して、総務委員会で承認されたことが報告された。

4. 各委員会・支部・研究部会・小委員会からの報告事項

1)総務委員会

- ・常務理事より、7月29日開催の総務委員会の議事録が提出された。
- ・現在、永年会員・名誉会員を含めた会員種別および会費について、CPDに関するワーキンググループについて、会計に関する支部運営規程の改定について、総務委員会内で議論されていることが報告された。

2)事業企画委員会

- ・担当理事より、7月19日開催の事業企画委員会の議事録が提出された。
- ・令和3年度 地質の日街中ジオ散歩は中止になったことが報告された。

3)国際委員会

- ・担当理事より、6月25日開催の国際委員会の議事録が提出された。
- ・韓国・台湾との交流状況が報告された。

4)応用地質学教育普及委員会

- ・担当副会長より、7月6日開催の応用地質学教育普及委員会の議事録が提出された。

・JABEE活動について、資源・素材学会からJABEE 地球・資源分野運営委員会の運営見直しについての案が提示されたこと、来年1月5日までの回答期限に向け、応用地質学教育普及委員会で対応を検討し、理事会に諮る方針であることが報告された。

5)ダイバーシティ推進特別委員会

・担当理事より、5月25日、6月28日開催のダイバーシティ推進特別委員会の議事録が提出された。
・現在ダイバーシティ推進委員会で取り組んでいるアース・サロンでの演者、Web連載企画に掲載する執筆者候補を募集しており、推薦があれば担当理事に連絡することとなった。

5. その他

・常務理事より、今年度より運用が開始されている学会NASについて、登録開始していない理事については、登録を進めて頂くよう依頼があった。
・事務局長より、学会事務局の夏休みは8月12日～18日であることが報告された。